

## 科目区分：情報処理科目

授業科目名	情報処理入門					学期	曜 日	校時
英 語 名	Introduction to Computer Sciences							
担 当 教 員 名	田 口 光 雄	単位数	2 単位	必修 選択	必 修	後期	水曜日	1 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>パーソナルコンピュータ・ネットワーク環境を活用して、情報を収集、分析、判断、創作及び発信できるようになることを到達目標とする。また、このことによって、大学におけるコンピュータを活用した教育のための基礎を養う。専門教育では、実験レポートを作成したり、成果発表会を行うので、それらが容易にできるようにする。そのために、コンピュータや情報通信ネットワークの機能の基本知識を知る。また、コンピュータによるインターネットや電子メールの利用方法、基本操作法から始めて、インターネットの仕組みおよびその利用法を学ぶ。また、ネットワークを利用する際のモラル、セキュリティについての理解を深める。さらに、コンピュータ上での文書、表、グラフの作成方法を学び、第三者の前での発表表現方法を身につける。</p>								
テ キ ス ト , 教 材 等								
<p>大学で準備したネットワーク環境と、パーソナルコンピュータを使用する。 テキストは、随時配布</p>								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 員 研 究 室		
工学 T 2 1 B	<p>コンピュータネットワークを利用して担当教官に提出した、作成文書、表、グラフなどを評価する。また、作成したパワーポイントファイルを用いて、発表する内容と、そのまとめ方、わかりやすさなどを評価する。</p>							
授 業 計 画								
第 1 回	講義の概要説明，総合情報処理センターのコンピュータを利用するための方法説明，教育用 I D アカウ							
第 2 回	ントの説明，ネットワークを利用するに当たってのモラル，注意事項の説明							
第 3 回	コンピュータの基本的原理の説明（１）（パソコンを構成するユニット（入出力装置，記憶装置，処理							
第 4 回	装置），電子メールの使い方の勉強							
第 5 回	コンピュータの基本的原理の説明（２）（ＣＰＵの仕組みと機能，ＣＰＵコアの動作原理，２次キャッ							
第 6 回	シュ），インターネットの利用法（１），WWW(World Wide Web)による情報検索							
第 7 回	インターネットの利用法（２）（電子メールの送信，受信，添付ファイルの送信），表計算ソフト（Microsoft							
第 8 回	Excel）の利用法（１）（基本操作方法の説明）							
第 9 回	表計算ソフト（Microsoft Excel）の利用法（２）（表の編集，数式の計算）							
第 10 回	表計算ソフト（Microsoft Excel）の利用法（３）（グラフの作成）							
第 11 回	表計算ソフト（Microsoft Excel）の利用法（４）（複数のデータを用いたグラフの作成）							
第 12 回	ワープロソフトの概要，ワープロソフト（Microsoft Word）の利用法（１）（基本操作方法の説明）							
第 13 回	ワープロソフト（Microsoft Word）の利用法（２）（課題文書の作成，表やグラフの作成，貼り付け）							
第 14 回	プレゼンテーションソフトとプレゼンテーション機器の概要，プレゼンテーションソフト（Microsoft							
第 15 回	Power Point）の利用法（１）（基本操作方法の説明）							
第 16 回	プレゼンテーションソフト（Microsoft Power Point）の利用法（２）（電気電子工学科の専門基礎科							
第 17 回	目に関する課題の解答（学生一人一人に異なる問題を出题）							
第 18 回	プレゼンテーションソフト（Microsoft Power Point）の利用法（３）（課題の解答スライドの作成）							
第 19 回	プレゼンテーション（１）（ＰＣプロジェクトを用いて，解答を発表）							
第 20 回	プレゼンテーション（２）（ＰＣプロジェクトを用いて，解答を発表）							
<p>オフィスアワー（質問受付時間）：火，水曜日 12:00～12:40 教員研究室</p>								